

(5) 化学工業

◆ 概要

平成 21 年工業統計調査結果報告(従業者 4 人以上の事業所)によると、事業所数は 53 所で、前年比較では 4 所減少(対前年増加率△7.0%)している。従業者数は 2,350 人で、前年比較では 72 人の増加(同 3.2%)となっている。製造品出荷額等は 699 億 57 百万円で、2 年連続して減少している。

京都市の製造業に占める化学工業の割合は、事業所数が 1.8%、従業者数は 3.5%、製造品出荷額等は 3.3%となっている。

平成 12 年からの推移を見ると、事業所数は緩やかな減少傾向を続け、平成 19 年に増加したものの、その後も緩やかな減少傾向にある。従業者数は平成 14 年以降横ばいに推移している。製造品出荷額等も平成 14 年以降横ばいに推移していたが、ここ 2 年間は減少傾向となっている。製造品出荷額等の平成 14 年までの落ち込みは、景気低迷に伴う需要減退による出荷額の減少に起因するもので、それ以降の出荷額回復については、大手事業所が存在し、出荷額の比率も高い界面活性剤製造業(石けん、合成洗剤を除く)などを中心に復調の兆しが見えつつあることが要因として挙げられた。平成 21 年分は界面活性剤

製造業(石けん、合成洗剤を除く)の製造品出荷額等の公表がないため分析できないが、全体としては景気減速の中で需要が頭打ちとなっている〔表Ⅱ-3-5-1、図Ⅱ-3-5-1〕。

◆ 市内の化学工業の特色

化学工業の製造品出荷額等を産業細分類別に見ると、前回構成比 27.9%でトップであった界面活性剤製造業(石けん、合成洗剤を除く)の値が公表されていないため、それを除くと他に分類されない化学工業製品製造業の 187 億 79 百万円(対前年増加率 26.8%)、その他の有機化学工業薬品製造業の 81 億 96 百万円(同 11.7%)の順となっている〔表Ⅱ-3-5-2〕。

京都市は、西陣織や京友禅などの染織業が古くから盛んで、その関連産業として繊維工業の精練、染色助剤及び仕上剤として利用される界面活性剤(石けん、合成洗剤を除く)等の化学工業製造業も市内に多く立地してきた経緯がある。

現在は、産業構造の変化などに伴い、環境に配慮した製品開発など、製品使用の用途・分野が広がってきただけでなく、海外にユーザーを有する比較的大規模な事業所も増え、市内に本店を構える上場企業も 3 社存在している。

表Ⅱ-3-5-1 化学工業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移

(単位：所，人，百万円)

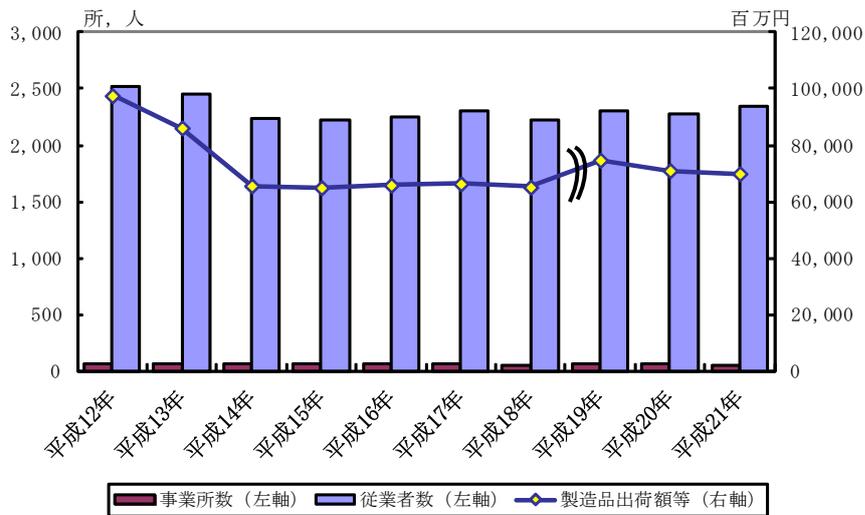
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
平成 12 年	61	2,517	97,622
平成 13 年	58	2,446	86,184
平成 14 年	58	2,242	65,658
平成 15 年	56	2,222	64,986
平成 16 年	55	2,255	65,889
平成 17 年	55	2,308	66,377
平成 18 年	52	2,219	65,187
平成 19 年	57	2,301	74,758
平成 20 年	57	2,278	71,052
平成 21 年	53	2,350	69,957

資料：京都市総合企画局「平成21年工業統計調査結果報告(従業者4人以上の事業所)」

注：平成19年調査で調査項目を変更したため、製造品出荷額等は前回の数値とは接続しない。

注：平成20年で一部産業分類の改定が行われたため、前年調査の数値とは接続しない。

図Ⅱ-3-5-1 化学工業の事業所数，従業者数，製造品出荷額等の推移



資料：京都市総合企画局「平成21年工業統計調査結果報告（従業者4人以上の事業所）」

注：平成19年調査で調査項目を変更したため，製造品出荷額等は前回の数値とは接続しない。

注：平成20年で一部産業分類の改定が行われたため，前年調査の数値とは接続しない。

表Ⅱ-3-5-2 化学工業の主な産業（細分類）別事業所数，従業者数及び製造品出荷額等

(単位：所，人，百万円，%)

	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
	数	構成比	数	構成比	額	構成比
化学工業	53	100.0	2,350	100.0	69,957	100.0
他に分類されない化学工業製品製造業	15	28.3	845	36.0	18,779	26.8
その他の有機化学工業製品製造業	5	9.4	188	8.0	8,196	11.7
環式中間物・合成染料・有機顔料製造業	5	9.4	304	12.9	7,907	11.3
仕上用・皮膚用化粧品製造業（香水，オーデコロンを含む）	3	5.7	24	1.0	1,328	1.9
その他の無機化学工業製品製造業	3	5.7	42	1.8	1,280	1.8
界面活性剤製造業（石けん，合成洗剤を除く）	2	3.8	235	10.0	×	×
医薬品製剤製造業	2	3.8	106	4.5	×	×
頭髮用化粧品製造業	2	3.8	84	3.6	×	×
プラスチック製造業	2	3.8	35	1.5	×	×
生薬・漢方製剤製造業	2	3.8	35	1.5	×	×

資料：京都市総合企画局「平成21年工業統計調査結果報告（従業者4人以上の事業所）」

なお，細分類については主なものを取り上げている。

注：該当事業所が特定されるおそれのある箇所は，「×」で表記。